

地域の歴史を未来へ引き継ぐ

飯田下伊那地域史研究の現在

10:00-10:20

開会、趣旨説明 = 羽田真也（歴史研究所研究員）

10:20-11:00

多和田雅保（横浜国立大学／歴史研究所顧問研究員）
「生きるための江戸時代史」

11:00-11:30

田口博人（座光寺・歴史に学び地域をたずねる会）
「歴史文化を活かした地域づくり
—座光寺の取組み—」

13:00-13:40

岩田会津（歴史研究所研究員）
「建築史研究と地域」

13:50-14:20

田中雅孝（歴史研究所調査研究員）
コメント—近現代史研究の立場から—

本島和人（歴史研究所調査研究員）
コメント—満洲移民研究の立場から—

14:20-15:20

意見交換

日程 **2024**年**2**月**17**日 **土**
10:00 ▶▶ 15:30

会場 飯田市勤労者福祉センター
第3・4研修室（オンライン併用）

- 参加費 無料
- 参加形式 会場／オンライン
- お申込み 裏面参照



飯田市歴史研究所

〒395-0803 長野県飯田市鼎下山 538

TEL 0265-53-4670 FAX 0265-21-1173 E-Mail iih@city.iida.nagano.jp

飯田市歴史研究所は、 設立二〇年。

飯田市歴史研究所は二〇二三年十二月に設立二〇周年を迎えました。

飯田下伊那では、長年にわたり歴史研究が活発に行われ、全国的にみても優れた成果を数多く生み出してきました。歴史研究所はこれらを受け継ぎ、古文書、オーラル（口述）史料、写真や映像、建造物や景観など、この地域に豊富に残された歴史資料の調査や研究に取り組んできました。また、地域史研究に携わる市民や地域内外の研究者・研究団体との連携をとくに重視し、協働で調査・研究を進めて、世界や日本全体の歴史の中で飯田下伊那の地域史を描くことを目指してきました。

設立から二〇年を契機に、飯田下伊那の地域史研究の拠点として、こうした調査・研究を着実に発展させるとともに、市民や地域とのつながりをさらに深めていく必要があります。今回のワークショップでは、これまでの歴史研究所の足跡を振り返り、あわせて地域史研究の成果や課題を明らかにして、その中で今後の調査・研究活動がどうあるべきかを考えます。

■会場アクセス・地図

[所在地]

飯田市東栄町 3108-1 飯田市勤労者福祉センター
※会場（第3・4研修室）は3階にあります

[交通]

- 市民バス循環線「さんとぴあ飯田」バス停下車
- 中央自動車道飯田ICから車で約12分(6km)



■お申込み

- [参加費] 無料
- [参加形式] ①会場、②オンラインでご参加いただけます
- [申込方法] 歴史研究所宛に、電話/FAX/メールにて（連絡先は下掲）、
(1) 氏名、(2) 受講場所〈会場/オンライン〉、(3) 電話番号
をご連絡ください
※ 右のQRコードからもお申し込みいただけます



[締切]

2月15日(木)



飯田市歴史研究所

〒395-0803 長野県飯田市鼎下山538

TEL 0265-53-4670 FAX 0265-21-1173 E-Mail iih@city.iida.nagano.jp